

第80回国民体育大会青森県準備委員会総務企画専門委員会

第2回開催基本構想策定検討部会 結果概要

- 1 日 時 平成30年3月14日（水）10：30～11：30
- 2 場 所 県庁舎北棟2階A会議室
- 3 出 席 戸塚部会長、嶋口部会委員、小笠原部会委員、
高山部会委員、茂木部会委員、齋藤部会委員 以上6名

4 概 要

○第80回国民体育大会開催基本構想（素案）の審議

第1回開催基本構想策定検討部会での意見等を踏まえた修正内容3点を事務局が説明した。

その後、修正内容3点を順番に確認、最後に全体を確認し、「目次」の「第3章 基本目標の実現に向けた取組」に大項目3点（①県民の誰もがスポーツに親しむ国体、②県民が自発的、積極的に参加する国体、③来県者を熱い心でおもてなしする国体）を追記することを含め、審議、了承し、次回開催の総務企画専門委員会に付議することとした。

なお、国民体育大会の名称変更があった場合の今回以降の修正については、部会長一任とすることです承した（内容は以下のとおり）。

（修正内容1点目での意見）

- ・あすなる国体を知っている人、知らない人にも伝わることとなるので良いと思う。
また、段落間のスペースを設けたことで、より強調されたと思う。
- ・サブタイトルと行間を空けたことで、半世紀ぶりに本県で開催されることが強調されたと思う。

（修正内容2点目での意見）

- ・レガシーという言葉が導くような流れとなったので良いと思う。
- ・修正したことにより準備段階からということが伝わってくるので良いと思う。
- ・開催準備段階から県民が一丸となって取り組んでいくことがイメージされると思うので良いと思う。
- ・今回の冬季オリンピックも開催前に色々と言われたが、スポーツの素晴らしさや様々な感動があった良い大会だった。事前の準備というものがあって、結果として素晴らしい大会となったと思うので、青森県で開催する国体も、開催準備段階、

晴れ舞台の開催の段階、開催後のレガシーへと繋がって素晴らしい大会となるようにその思いが盛り込まれているので良いと思う。

- ・今回の冬季オリンピックは日本のチーム力が出た良い大会だった。活躍した選手は長野オリンピックを見たり関わったりした人達であり、その時のレガシーが活きているのではないかと思ったので、修正により良い内容となったと思う。
- ・国体を開催するときだけではなく、開催準備段階から様々な取組に県民が関わって行って、レガシーになると思うので良いと思う。

(修正内容3での意見)

- ・早い段階で記載されているので良いと思う。
- ・唐突間が解消されただけでなく、「はじめに」の4段落目に良い意味での強さが出て説得力が加わったと思う。
- ・国体に向けて参画していこうという内容となった。
- ・青森県基本計画という大きな枠組の中で、開催基本構想が出てきたということが分かり易くなったと思う。

(全体を通しての意見)

- ・「目次」の「第3章 基本目標の実現に向けた取組」に大項目3点(①県民の誰もがスポーツに親しむ国体、②県民が自発的、積極的に参加する国体、③来県者を熱い心でおもてなしする国体)を追記してはどうか。

以上